

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練の実施回数が多すぎないため、訓練を経験している職員が少ない。また、色々な状況に想定した訓練や地震に対する対策が必要。近隣の音が訓練に参加してもらえたり、備え付けの必要物資	職員全員が災害時落ち着いて対応できるように訓練を重ねた。環境や物品を整えていく	①2ヶ月に1回定期的に訓練を行なっていく。(想定を変えて)10、11月中に実施する。 ②災害時に必要な物を整える ③地震に対して、家具の固定の検討をする ④訓練実施の際、近隣の音に呼びかけの音の調整 ⑤訓練状況について運営推進会議で報告する	6ヶ月
2	19	面会時や行事の際、家族の方とコミュニケーションを図り、関係の築けるように努めているが、ケアの要望の多い方々には対応しきれないところがある。	本人の生活について、御家族と一緒に考えていくような関係作りをしていく。	①ケアプラン見直しの際は連絡又は面会時に状況と伝え、要望を耳。一緒にプランを作成していく。(必ず記録に残していく) ②状況の変化を随時連絡する。(今更に通い、定期的な一ヶ月目記事での後進も行うしていく)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。